

JA佐渡

<http://www.ja-sado-niigata.or.jp>



特集

新・融資センター営業スタート

新・融資センター営業スタート

4月1日から、これまで本店1階にあった融資センターが金井支店に移転いたしました。移転とともにサービスの向上を図り、農業のメインバンクとして、組合員の皆さまの農業経営やライフプランをサポートさせていただきます。

専門知識を持った職員が融資に関するご相談をお受けいたします

融資部門を集約し、これまでに専門的知識を持った職員が対応いたします。

支店では今までどおり融資の受付を行います。直接融資センターに来店いただいても結構です。



平日は午後6時まで営業、土日も営業いたします

平日は午後6時まで、土曜・日曜も午後5時まで営業しています。

お気軽にご相談にお立ち寄りください。

融資センターの営業日・時間

平日 午前8時30分～午後6時
土日 午前8時30分～午後5時
(祝日及び年末年始は休業させていただきます。)

担当者がご自宅まで伺います

最寄りの支店やご自宅での相談・手続きをご希望の場合は、融資センターへご連絡いただければ、担当者が出向きます。

連絡先

電話 63-2890
FAX 63-2895

農機具ローン

農機具(中古を含む)の買い替えにご利用いただけます。
JAは明日の担い手を応援します!



所定の条件に該当する方に

とくとく金利(変動)
年2.2%(保証料別途)

さらに、借入金額が100万円以上の方は、借入から3年間JAバンクアグリ・エコサポート基金より最大1%利子助成されます。

ご融資金額

最高1,800万円まで

ご融資期間

1年以上10年以内
(据置期間は2年以内)



●完済時76歳を超える方も農業後継者が連帯保証人に加入いただける場合は利用可能です。詳しくはJA窓口で気軽にご相談ください。



●JAバンク利子助成のご案内●

JAバンクアグリサポート事業の一環として、厳しい経営環境に直面する多様な担い手に対して、その借入負担の一部を軽減することにより、農業経営の安定化・効率化を支援します。平成24年度も利子助成を継続実施いたします。

どんな融資が対象なの？

- ① JA農機具ローン
 - ② アグリマイティー資金
 - ③ 担い手支援対策資金
 - ④ 農業経営改善促進資金
 - ⑤ アグリマイティー資金（農業者戸別所得補償対応）
- ※①②③は当初借入金額100万円以上

どこまで助成してくれるの？

助成金額は助成対象資金の助成対象期間における借入平均残高の最大1%
実績 平成22年1月～12月
 助成承認件数 16万1441件
 （全国592JA）
 助成総額 1089百万円

詳しくは、お近くのJA佐渡金融窓口または融資センターまでお問い合わせください。

- ※④⑤は対象期間中の借入平均残高100万円以上
 ※②および③は、資金使途が農機具・農業用施設等の取得等に限ります。

両津支店 移転のお知らせ

4月1日から、両津支店が原黒の本店1階に移転いたしました。

なお、これまでの両津支店は「河崎営業所」および「両津営農センター」となります。



両津支店

電話 27-5118
FAX 23-2401

自動車事故相談センター 移転のお知らせ

4月1日から、自動車事故相談センターが金井支店2階に移転いたしました。

なお、交通事故に関するご連絡は、これまで通り最寄りの支店・出張所もしくは「JA共済事故受付センター」（24時間・365日受付）までお願いいたします。

交通事故に関する連絡先

平日 午前8時30分～午後5時まで
⇒最寄りの支店・出張所

平日の上記営業時間外、および土・日・祝日、年末年始の休業日
⇒（フリーダイヤル）0120-258-931

取扱期間 平成24年4月2日～平成26年3月31日

	一般枠	農地取得枠
県全体の融資枠（単年度）	8億円	4億円
使途	設備資金、中・長期運転資金	農地取得、借地料等
貸付限度額	1,000万円	2,000万円
貸付期間	1年以上10年以内 （据置1年以内）	1年以上20年以内 （据置2年以内）
基準金利	年2.55%	年2.55%
保証料	年0.32%	年0.32%
各連合会等の利子補給等	年1.87%（注1）	年1.87%
実質貸付金利	年1.00%（保証料込）（注） （注1）資金使途が農業施設・農機具等の借入で、JAバンクアグリ・エコサポート基金からの利子助成を受けた場合。	年1.00% （保証料込・最優遇金利）
利子補給・保証料助成期間	貸付実行日から3年	貸付実行日から5年
JA佐渡利子助成	県連利子補給後4年間0.55%	実行より10年間0.55%

●JAの新・担い手支援資金「アグリ1」のご案内●

TPPでどうなる？

日本の 農業 経済 くらし

TPPがもたらすものは、経済成長ではなく日本経済のさらなる悪化

TPP交渉参加国のうち、日本の輸出先となり得る市場は米国市場のみです。しかし米国は、自国への輸出に依存した世界の経済成長を拒否しており、逆に米国からの輸出を増加させ、国内雇用を創出しようとしています。また、日本では為替リスクを回避するため、すでに多くの企業が海外移転による現地生産を進めています。その一方で、海外移転できない中小企業は、関税撤廃による安価な製品の大規模輸入により、現在以上に厳しい価格競争にさらされることとなります。その結果、日本経済を長年苦しめているデフレの悪化、賃金引き下げなど、日本経済のさらなる悪化をもたらすことが懸念されます。

食品安全性に与える影響

● TPP参加により、輸入肉用牛の月齢制限が緩和され、BSE（牛海綿状脳症）リスクのある牛肉が日本国内に入

てくる危険があります。

● 現在日本で禁止されているポスト・ハーベスト農薬（収穫後使用農薬）が使用可能となり、さらには、有機農産物の残留農薬規制を緩和させられることが想定されます。食品添加物については、日本で認められていないものについても、国際規格で認められているという理由で認可を求められる懸念があります。

● 遺伝子組み換え食品等の輸入拡大も懸念される上に、遺伝子組み換えである旨の国内表示ルールに対して、「貿易障壁」としてルール変更が求められる恐れがあります。

BSEリスクの拡大

ポスト・ハーベスト農薬が使用可能に

残留農薬規制の緩和

食品添加物の認可拡大

農業以外の分野に与える影響

● 農畜産物や工業製品等の関税撤廃だけでなく、金融・保険・医療等のサービスの自由化や、植物検疫・公共事業の入札制度等の国内制度の規制緩和・撤廃など、幅広い分野が交渉対象として議論されています。

● TPPに参加することによって、一部の工業製品の輸出拡大による経済的メリットと引き換えに、わが国の仕組みや基準が一変し、私たちの将来のくらしに大きな影響が及びます。

JAグループは TPP交渉参加に断固反対です

JA全中は3月13日、東京で「TPP交渉参加断固阻止全国要請集会」を開き、JA佐渡から前田専務が出席しました。

集会には全国から1,200人が集まり、TPP交渉参加断固反対の立場をあらためて示し、政府と各党に対して、交渉参加国との事前協議を中断するよう要請しました。

3月25日にはJA佐渡・JA羽茂の主催により「TPPを考える島民シンポジウム」を開催しました。シンポジウムの詳細については、5月号でご報告いたします。



食の安心・安全の仕組みが崩壊

- ・ 米国産牛肉の輸入規制緩和
- ・ 農薬、食品添加物等の基準緩和

労働環境が激変

- ・ 外国人労働力により日本人の雇用が喪失

地域医療が崩壊

- ・ 労働市場開放により地域医療が崩壊

地域経済への大打撃

- ・ 公共事業の入札が海外企業にも開放され、地元企業はコストの安い海外企業と競争

J A 佐渡園芸振興の取り組み

J A 佐渡では「農業所得10%増大」に向けた園芸振興の取り組みとして、「1人1a1作物運動」を推進しています。

女性部による農業振興を提案

J A 佐渡女性部の平成23年度支部総会では、全支部で園芸品目の栽培講座を開催しました。3月13日に行われた佐和田支部の総会では、J A 佐渡園芸振興課の本間課長が「女性部による農業振興」をテーマに、女性部員の方々に野菜・果物の栽培に関する提案や直売部会員への加入推進について講演を行いました。



女性部員の方々に直売所の魅力等について講演する園芸振興課・本間課長

「園芸導入推進大会」開催

3月15日、本店を会場に「園芸導入推進大会」が開催されました。農業普及指導センター指導員、J A 佐渡の園芸担当指導員ら約30人が出席し、23年度をふまえ、どのような品目を推進していくか、推進の方策等を協議し、各関係行政機関と連携した園芸振興の取り組みについて話し合いました。



指導員ら約30人が園芸振興の取り組みについて話し合った

シリーズ

生産者組織活動報告

安心・安全でおいしい農畜産物の生産に取り組んでいる生産者組織の活動をシリーズでご紹介します。

お茶部会

J A 佐渡お茶部会の総栽培面積は、約90アールで、平成23年度のJ A への出荷量は約3.5トンです。高品質な茶葉の生産のため、園地巡回研修や、出荷前の圃場確認を実施しています。

出荷規格を統一し、収量の安定と生産量の拡大に向けた取り組みをすすめています。

お茶部会事務局



丹精込めて育てた茶葉は吉井地区の加工場で加工され、「佐渡産番茶」として出荷されます

農作業事故を防ごう

毎年約400件が発生し続けている農作業死亡事故を減少させるため、農水省では3月1日から5月31日まで『安全確認徹底で家族と農業を守ろう』をテーマに「春の農作業安全確認運動」を実施中です。日頃の作業のすすめかたを見直し、事故防止に努めましょう。

1. 事件事例から学ぶ、農作業事故防止のポイント

年代	性別	程度	使用機械	状況	事故原因
80	男	重傷	田植機	植付作業終了後、ほ場から出たすぐの農道から河川に転落した。	ほ場から出る時の方向または農道での旋回時に速度の出し過ぎや運転操作の誤り等が考えられる。
事故防止のポイント					
機械の操作確認は落ち着いて、確実にを行うことを心がける。ほ場から出る時は後進であぜに直角で速度を下げ、後方確認して出る。農道での旋回時は、速度や進行方向を確認する。					
78	男	重傷	田植機	田植え作業中、苗補給のため畦際で、畦に降りる時、合羽の裾が主変速レバーに引っかかり、田植機とともに土手下に転落し、落下後田植機と衝突した。	畦際で苗補給時に駐車ブレーキをしていなかったため、合羽が主変速レバーに触れて田植機が動いたことが原因と考えられる。
事故防止のポイント					
田植え作業中の苗補給時に運転席を離れる場合には、必ず駐車ブレーキをする。合羽等の服装はきつちりしたものにしない。					
70	男	死亡	乗用型トラクター	ほ場進入路の下り坂でトラクターを停めたあとトラクターが動き出した。運転者が乗って止めようとした際に振り落とされ、トラクターにひかれて死亡した。トラクターはほ場の畦に乗り上げ斜めになって止まったが、エンジンはかかったままの状態だった。	トラクターを下り坂に止めたこと、止める時に駐車ブレーキをかけ忘れたこと、また動き出したトラクタに乗って止めようとしたことなどが原因と考えられる。
事故防止のポイント					
駐車してトラクターを離れる時は、平坦でトラクターが安定する場所を選ぶ。また、作業機を下げて駐車ブレーキをかけ、エンジンを切る。やむを得ず坂道で駐車する場合は、タイヤに車止めなどを施す。また、動いているトラクターに飛び乗ったり、トラクターから飛び降りたりすることは、傷害・死亡事故につながる可能性があるためしてはならない。					
70	男	死亡	乗用型トラクター	ほ場での耕うん作業中、あぜを乗り越え、約2m下方、幅約1mの用水路に落下した。	段差等への注意不十分、速度超過、運転操作の誤り（ハンドルの切りすぎ、片ブレーキ等）が考えられる。
事故防止のポイント					
安全キャブ・フレームを装着していれば死亡に至らなかった可能性が高い。シートベルトを併用すれば更に安全。ほ場から出る前に左右独立ブレーキペダルの連結を確認すること。					
不明	男	重傷	畦草刈機	畦草刈中にカバーと地面の隙間から直径60mm程度の石が後ろ側に飛び出し、被害者の右すねに当たり骨折した。	作業場所に石があることに気づかなかったためと考えられる。
事故防止のポイント					
あらかじめ作業場所を確認し、石や空き缶などの異物を除去しておく。					

資料提供：農作業安全情報センター ホームページ <http://brain.naro.affrc.go.jp/anzenweb/>

2. 安全確認チェック項目

【刈払機】保護めがねを着用しましょう

草刈り作業をしていると、小石や刃の破片などが飛散することがあります。失明などの重大な事故に遭わないようにするためにも、草刈り作業時には必ず保護めがねを着用しましょう。

【刈払機】飛散物防護カバーを正しく装着しましょう

効果を最大限に発揮させるために、飛散物防護カバーは適正な位置に必ず装着して作業を行ってください。

【刈払機】草のつまりを取り除く際はエンジンを止めましょう。

刈刃に草がからんだり防護カバーに草が詰まったら、必ずエンジンを止めて取り除きましょう。

【乗用トラクター】ブレーキペダルの連結を確認しましょう

路上など比較的高速で走行している時にブレーキを片側だけ踏んでしまうと、急旋回を引起こして衝突や転倒、転落の原因となり、大変危険です。作業が終わったら、ほ場を出る前に左右のブレーキペダルを確実に連結しましょう。

【歩行型トラクター】クラッチはゆっくりつなぎましょう

歩行型トラクターや管理機は、バックしようとしてクラッチを無造作につなぐとハンドルが跳ね上がります。クラッチをつなぐ時はエンジン回転を少し下げ、ゆっくりとクラッチをつなぎましょう。

【田植機】エンジン始動時はブレーキがかかっていることを確認しましょう

エンジンの始動は、各操作レバーが中立の位置にあり、駐車ブレーキがかかっていることを確認したうえで行いましょう。

【田植機】ほ場への出入りは直角に行いましょう

段差のあるほ場への出入りや、あぜ道の乗り越えは、段差に対して直角に行いましょう。あぜ道を乗り越える際には、前輪が上がったり滑りやすいので、前進でゆっくり走行しましょう。

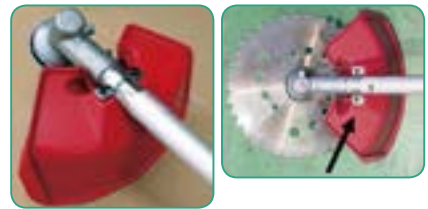
【全般】機械に巻き込まれにくい服装を心がけましょう

作業中はタオルや首にかけるタイプの携帯ストラップなどを外し、裾や袖口のしまった服装を心がけましょう。回転物の近くで作業をするときは、手袋を外して素手で作業を行いましょう。

【全般】シーズン終了後には、定期点検を受けましょう

点検整備により①機械の寿命が延びる ②作業中の故障・不具合発生が減る ③適期に精度の高い作業ができる など、結果的には「費用節約」「収量増加」につながります。

整備のご依頼・お問い合わせはお近くの農機センターまでご連絡ください。安心のJA農機整備で安全・快適な農作業を行いましょう。



水稻

営農企画課
係長
長島 秀樹



元気な苗を適期に植えて、早期に良質な茎を確保しましょう！

[初期生育の確保]

1. 田植期に合わせた適期は種の徹底と、弁当肥の実施により、活着の良い苗を植えて良質な茎を早期に確保しましょう。
は種期は4月10日以降、田植期は5月6日頃にしましょう。

①育苗管理の重点ポイント

- ・育苗日数の適正化に努める。(徒長苗、老化苗の防止)
稚苗 [加温育苗] 23日以内 [無加温育苗] 25日以内
- ・育苗温度は30℃を超えないように注意する。(細菌性病害の発病を抑制)
- ・苗ヤケに注意する。(好天時は早朝から換気を行う)
新しいビニールに張替時やハウス新設時は温度が高くなりやすいので特に注意！
- ・苗の硬化管理を徹底する。(外気に慣らす)
- ・田植え適期の葉数で移植する。 稚苗2.0～2.2葉 中苗3.5葉以上

②弁当肥の施用

- ・苗に活力を与え活着を促進するため積極的に活用！
- ・田植えの4～5日前に散布する。(ただし、軟弱徒長苗には使用しない。)
べんとう肥専用肥料(細粒) 1箱当たり15～20g 散布 (N1.2～1.6g)

2. ほ場条件を踏まえ、適正な基肥量を施用しましょう。

- ①丁寧な耕うん作業で耕深(作土深)を確保する。(稲の根を十分に張らせる)
最終目標値(15cm) 一度に深くはしない。毎年1～2cmずつ深めながら近づける。
「ふゆみずたんぼ」など、耕盤の軟化で深くなりやすいほ場では無理に行わない。
- ②基肥は、ほ場の地力の状況に応じて、適正量を施用する。(過剰生育防止)
基肥量の目安(コシヒカリ) (10a当たり)

対象地域 \ 肥料名	さおとめ有機	注) コシヒカリ専用 有機一発基肥
国仲平坦地	30kg	35～40kg
※山間・沿岸	40kg	40～45kg

ほ場ごとに施肥量を
調節する。

※ 初期生育が確保しにくい地域では、さおとめ有機を使用する。

注) 有機一発基肥やエコペースト肥料の体系ではリン酸、カリの成分が少ないので2～3年ごとに補給する。(リン酸は基肥に、カリは追肥施用)

3. 田植後は保温的水管理で初期生育をはかりましょう。

- ①やや深水の保温的水管理で植え傷みを防止、活着後は浅水管理とする。
- ②初・中期一発剤は遅れずに散布する。
アオミドロ、表層はく離対策として発生前使用で抑制効果が期待できる。(発生後は効果なし)
- ③水の更新により、アオミドロ・ワキの発生を抑制する。

各作業の前後には、必ず配布済み「佐渡米づくりカレンダー」の「安心・安全佐渡米生産工程チェックシート」(GAP)を確認しチェックしましょう。

JA佐渡米販売情報

23年産佐渡米販売状況

3月15日現在

コシヒカリ	主食用販売計画(トン)	販売実績		主食用契約率(%)
		数量(トン)	前年同期比(%)	
佐渡地区	16,140	8,256	88	78
新潟一般	110,346	51,912	74	72
魚沼地区	19,241	9,271	76	75
岩船地区	13,646	6,480	76	71

収穫前契約等により、数量ベースでは県下各地域とも100%の契約に至っています。

佐渡コシヒカリ販売価格

11月7日より1,000円上げの18,800円で推移しています。(東京着、税別、1等)
(取引価格の一つの目安であり、生産者手取りではありません。また、全量この価格で販売取引されるものでもありません。)

島内全体でコシヒカリ「5割減栽培」に取り組みましょう。

- 先に提出いただいた「栽培計画書」の他、5月に提出いただく「出荷契約書」にも栽培法の表示欄がありますので、必ずご記入願います。
- 時期別の作業ポイントについてご不明な点はぜひお問い合わせください。(配布済みの「佐渡米づくり」カレンダーや毎月配布の指導チラシもぜひご活用願います。)

いよいよ畑仕事の始まり！ 「JA有機」を一度使ってみてください

JA佐渡有機センター(カントリーエレベーター内)で製造のもみ殻と牛糞の混合堆肥は、島内産原料100%の安心して使用いただける堆肥です。

平成23年度は約350tのべ500人の方から水田や畑・果樹園地に使用いただき、好評いただいております。まだ使用されていない方もぜひ一度ご使用ください。



【販売単位】

- ① 500kgコンテナ → JA佐渡有機センターで販売(配達もします。)
価格4,200円(税込・配達運賃別)
- ② 30リットル入り袋 → 各支店営農窓口で販売しています。
価格420円(税込)

●さらに！JA佐渡の生産者部会・倶楽部員カントリーエレベーター利用者の方には、周年、特別価格で販売しています。

500kgコンテナ → 【特別価格】 3,150円

≪さらに配達運賃は通常価格500kgあたり1,050円のところ、1,500kgまで一律1,050円とお得です≫

JA有機につきましては、放射能濃度の自主検査も実施し安全性を確認しています。

JA有機のご注文・お問い合わせは、各営農窓口または、
JA佐渡有機センター(カントリーエレベーター内 電話63-6061)まで。

農機・自動車・生産資材
第1回営農フェア開催

3月10日・11日の2日間、中央営農農機センターを会場に、第1回JA佐渡営農フェアを開催しました。

昨年までは農機・自動車の春期合同展示会として開催していましたが、今年から生産資材展示即売、営農指導会、農業融資相談コーナーなどを加え、営農拠点としての機能を活かした内容となりました。JA佐渡職員による豚汁サービス等もあり、多くの来場客で賑わいました。



農機、自動車、生産資材などの展示即売会や営農指導会を開催

TPPを克服する農業戦略
生物多様性農業戦略講習会

3月10日、トキ交流会館を会場に「生物多様性農業戦略講習会」が開催されました。

午前の部はNPO法人・生物多様性農業支援センターの理事長による講演「稲作経営の問題提議と課題の解説」が行われました。午後の部はパネラーと講習会参加者による自由討論で、JA佐渡板垣理事長がパネラーとして「生物多様性農業による佐渡戦略」をテーマに討議を行いました。



生物多様性農業支援センターの原理事長による講演

「さど食の陣」でJA佐渡
グループが農畜産物をPR

3月17日から20日にかけて真野「いぶき21」で開催された地産地消PRイベント「よつてけまつり・さど食の陣2012」に、JA佐渡営農部・JAエコーコープ佐渡・コープ佐渡・佐渡乳業が出品し、佐渡の安心・安全で新鮮な農畜産物と加工品をPRしました。

なお、日替わりで販売された大鍋汁の売上金は東日本大震災の復興のために寄付されます。



営農部・JAエコーコープ佐渡・コープ佐渡・佐渡乳業が出品

JA役職員らがごみ拾い
環境美化ボランティア

JA佐渡は、恒例となっている春の環境美化ボランティア活動を3月20日に行いました。

この活動は、地域奉仕活動の一環としてJA佐渡役職員、支店運営委員、青年部、女性部、地域の方々が管内各地で沿道の空き缶・ごみ拾いを行っているものです。

参加した職員は「一部の沿道で、空き缶やペットボトルが目立った。ポイ捨てをやめてほしい」と話しました。



沿道の空き缶やごみを回収するJA佐渡職員ら

地域医療を支える人材に期待
佐渡看護専門学校卒業式

昨年新築移転し、定員が1学年30人から40人に増員した佐渡看護専門学校で、3月5日、卒業式が行われました。卒業生代表の齋藤瑠子さん（両津）は、「高齢者が多く、助けを必要としている方がたくさんいる中で、生まれ育った佐渡に貢献したい」と決意の言葉を述べました。

今年度の卒業生は32人（佐渡島内出身者20人、新潟県内9人、新潟県外3人）で、23人が佐渡島内で就職します。



百都校長から卒業証書を受け取る卒業生

新潟厚生連
佐渡総合病院からの

医療のお話

「採血室が新しくなりました」



臨床検査技師長

手塚 宗昭

日頃より当院をご利用いただき誠にありがとうございます。

新築開院時より採血室の環境整備や運用見直しを行い、ご利用される患者さまに気持ち良く採血していただけるよう努めてまいりました。

などところが変わったかといえますと、まず一つ目は旧病院では部屋が狭く患者さまの間を縫うように採血しご迷惑をお掛けしていましたが、今は部屋も広くなり、また採血スペースに間仕切りをし、お呼び出しも名前ではなく整理番号で行う事でプライバシーに配慮いたしました。

二つ目は旧病院では採血を早く来られた方より行っていましたので朝の採血が大変込み合いお叱りのお言葉もいただきましたが、新病院では診察時間に合わせて採血させていただく運用に替えさせていただきました。これにより診察時間の早い方

らスムーズに採血する事が出来るようになりました。皆様のご協力の賜物と感謝申し上げます。
最後に採血室であまり待たなくて済むコツは、朝一番を避け、予約診察時間の1時間前に来ていただければお待ちいたしませんので宜しくお願いいたします。



広くなり、スムーズに採血できるようになった採血室

【3月号の訂正とお詫び】

3月号P11『医療のお話』上段13～14行目に「潰瘍を縮小させます」とありますが、正しくは「腫瘍を縮小させます」です。訂正してお詫びいたします。

はつらつ女性部

「米粉料理教室を

開催しました」

金井支部の藤津班は2月7日、藤津活性化センターで、米粉料理教室を開きました。

この日のレシピは「オリジナル・ギョウザ」と「ところだんご鍋」の2品で、それぞれ野菜をたつぷり使った米粉料理です。

オリジナル・ギョウザは米粉で作った皮を使っているので伸びが良く、穴が開きにくいので、具を包みやすいと好評でした。

ところだんご鍋は、ミキサーで細かく砕いたエノキダケを入れることで、ところみをつけた鍋です。人参、ごぼう、大根、長ネギ、揚げなどたつぷりの具に加え、米粉団子入りで、お年寄りから子どもまでおいしくいただける味でした。

JA佐渡女性部では、米の消費拡大と耕作放棄地を

なくすことを目的として、米粉の普及運動に取り組んでいます。仲間と楽しくおしゃべりしながらの料理教室をきっかけとして、米粉の良さを広め、家庭で手軽に使っていただけるように取り組んでいきます。



米粉を使ったギョウザの皮づくりに挑戦



「消費者、部員間の交流を深めたい」

J A 佐渡青年部委員長

ふじはら ひろみち
藤原 宏道さん (40)

畑野支店管内 (小倉)



平成24年度 J A 佐渡青年部委員長の
藤原さんにお話を伺いました。

Q まずは、ご自身の酪農家としての自己紹介をお願いします。

A 酪農は父の代から始めて、現在は約80頭の乳牛を飼育しています。

小学校にあがるかあがらないかの頃から牛舎で手伝いのまねごとをしていて、自然な流れで跡を継ぐことになりました。仕事で心掛けていることは、牛も人間も常に健康であることです。

Q 青年部では畑野支部の部員でいらつしゃいますが、どのような支部活動がありますか？

A 現在の主な活動は、支部対抗の青年部野球大会への参加と、畑野支店農業祭での屋台出店です。

Q 青年部委員長としての抱負をお聞かせ下さい。

A 小倉の千枚田を使って、消費者との交流事業を実施したいと考えています。外部だけでなく、青年部全体の結束力を高めるために、部員間・支部間の交流が深まるような活動をしていきたいです。

なの
場

ぼくらの作品

平成23年度新潟県 J A 共済小・中学生
交通安全ポスターコンクール入賞作品より



金井小学校2年 荻山 茉琴さん



●金賞
金井小学校1年 石塚 由菜さん

※学年および学校名は応募時点のものです。



「夢は 東京マラソン出場」

「佐渡西三川ゴールドパーク」に勤務しています。人と話すことが好きなので、いろいろなお客様と出会えるこの仕事を楽しんでいます。

休日はドライブや、趣味のランニングをして過ごしています。学生時代は陸上部で中長距離をやっていて、今も走ることが好きです。夢は東京マラソンに出場すること。いつかはフルマラソンに挑戦してみたいです。

理想の男性像は、笑顔が素敵で、何かに一生懸命打ち込んでいる人です。

今月の さわやかさん



佐和田支店管内（東大通）
井高 あゆみさん

みんな 広



今月の表紙

かねこ ゆうや
金子 優也くん（小木支店管内・小木堂釜）

詳しくは、J.A.佐渡ホームページ（<http://www.ja-sado-niigata.or.jp>）をご覧ください。

広報誌『J.A.佐渡』の表紙モデルを募集しています。

5歳〜12歳までのお子様で、兄弟姉妹2人以上でも結構です。ご自宅もしくは農家等で佐渡産の農畜産物を持って撮影させていただきます。

『表紙モデル募集のお知らせ』

『J.A.佐渡』 表紙モデルを募集しています！

アイドル 今月の愛撮る!!



赤泊支店管内（徳和）
やまが こうき
山家 光輝くん（2歳）
あゆり
歩璃ちゃん（0歳1か月）

お父さん 貴明さん お母さん 由実さん

4月から保育園に入園する光輝くん。産まれたばかりの妹の歩璃ちゃんを抱っこしたり、可愛がってくれます。おばさんと一緒に畑に行くと、お手伝しようと頑張る頼もしいお兄ちゃんです。

お知らせ

春期農繁期対策

★農機整備・ガソリンスタンド

4月29日（日）～5月13日（日）までの間、休まず営業いたします。（農作業の進行具合で若干変更する場合があります。）

★営農窓口業務

4月29日（日）～5月13日（日）の間、農繁期対策の営業を致します。

平成25年度

JA佐渡職員募集

採用人員および職種

大学・短大卒（専門学校を含む）

総合職（営業職含む） 3名

技術職（農機車両整備） 1名

応募資格

平成25年3月卒業見込みの方

応募受付期間

5月7日（月）～5月18日（金）

採用試験

▼試験日（一次試験）5月28日（月）

会場

ANAクラウンプラザホテル新潟

（新潟市中央区万代）

採用時期

平成25年4月

※提出書類など詳しい内容は、JA佐渡 教育人事課までお問い合わせください。
TEL 27-6161

佐渡乳業直売所がオープン

4月1日から道の駅（吾湯）駐車場前の佐渡乳業直売所がオープンいたしました。

佐渡産の生乳を100%使用したソフトクリームなど、直売所でしか味わえないおいしい乳製品を取り揃えて皆様のお越しをお待ちしております。ぜひお立ち寄りください！

●営業時間

午前10時～午後4時



佐渡総合病院

看護師募集

佐渡総合病院では、看護師を募集しています。特に高齢者看護、地域看護に関心のある方の応募をお待ちしております。

■お問合わせ先

TEL 63-3121



2月末 JAの概況

		前年比
組合員数	15,422人	(974人)
（内正組合員数）	(9,681人)	(▲84人)
（内准組合員数）	(5,741人)	(1,058人)
貯金	1,113億 291万円	(27億8,745万円)
貸出金	185億9,413万円	(4億6,392万円)
共済保有高（保障）	4,802億6,236万円	(▲132億6,903万円)
購買品供給高	59億3,147万円	(1億6,199万円)
販売品販売高	65億8,061万円	(▲4億1,917万円)

経営管理委員会だより

2月27日開催の主な協議事項

①平成24年度余剰金運用に関する基本方針および運用限度額の設定について

②金井セルフSS移転に伴う工事の実施について

理事会だより

2月21日開催の主な協議事項

①職制規程の一部変更について

②平成24年度内部監査基本計画について

③出資口数の減口について

④目的積立金「米穀流通対策積立金」の取崩について

⑤目的積立金「災害対策積立金」の取崩について

⑥平成24年度余剰金運用方針について

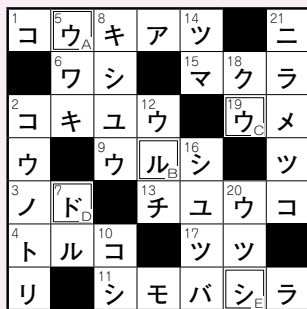
⑦平成24年度の販売手数料の設定について

⑧平成24年度の農産物仮渡金の設定について

⑨給与規程の一部変更について

★2月号の答え

ウルウドシ

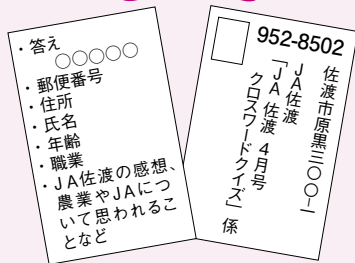


2月号の当選者

山城 知子さん／猪俣 武宏さん／酒井 町子さん
寺尾 広子さん／佐々木幸子さん

皆様にご記入いただいた個人情報につきましては、当広報誌に利用する以外使用いたしません。

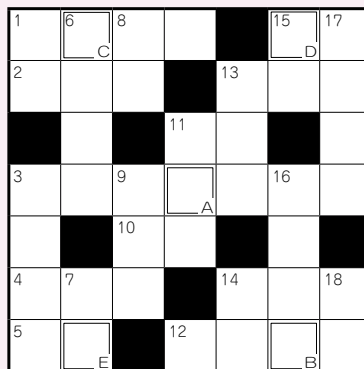
応募方法



【締め切り 4月20日(金)消印有効】

※正解者の中から抽選で5名のうちにJA商品券を差し上げます。
当選発表は6月号誌面。

クロスワードに挑戦!!



【解き方】
クロスワードを解いてA～Eの二重ワクの文字を並べると、一つの言葉がでます。それが答えです。

タテのカギ

- ①鶏卵の一番外側にあります
- ③トランプのKはキング、Jは?
- ⑥柴犬とスピッツの——犬
- ⑦通ると道理が引っ込む
- ⑧——・現在・未来
- ⑨首の後ろの部分
- ⑪川のほとりのこと
- ⑬——直送の新鮮な野菜
- ⑭そば、うどん、スパゲティなど
- ⑮「春」は9——の漢字です
- ⑯カウボーイが首に巻くこともある布
- ⑰42.195 kmを走ります
- ⑱野球場には四つあります

ヨコのカギ

- ①風見鶏はこちらを向きます
- ②貝をおなかの上で割る動物
- ③得意なこと おはこともいいます
- ④髪の毛が渦巻いているところ
- ⑤いがに包まれた実がなりま
- ⑩カレーによく合うパン
- ⑪にぎりずしを数えるときに使う言葉
- ⑫お客さまを応接室に——する
- ⑬お花見にもってこいの木
- ⑭オリンピックでは3位までの選手に与えられる
- ⑮草を刈るのに使います

エコープマーク推奨品

エコープ きゅうり漬の素

左下のクーポン券を切り取って、お近くのAコープ店にご持参ください。対象商品の特典価格にてご提供いたします。



☆対象商品
「エコープ きゅうり漬の素」
☆規格 150g
☆特典価格 (税込)
380円 (当店定価478円)
☆ご利用期間
平成24年4月1日～4月30日

エコープの得する情報

オーブントースターで作る ジューシー鶏唐揚げ

JAエコープ佐渡 取締役部長 菊池 美晴

材料 (4人分)

若鶏もも唐揚げ用…… 350g
片栗粉……少々
スナッペンとう (筋を取って茹でる)…… 100g
ミニトマト…… 4個
根生姜 (すりおろす) …… 1かけ
しょう油……大さじ1
酒……大さじ1
ごま油……小さじ1
塩……少々

作り方

- ①鶏肉を下味に浸けて10分以上置く。
- ②①に片栗粉を振り入れて、まぶす。
- ③予熱したオーブントースターで10分焼き、裏返してさらに5分焼く。
- ④器に盛り、野菜を添える。

ポイント：鶏肉が焦げつかないように、天板にクッキングシートを敷いてその上に鶏肉を並べます。焼き時間は目安です。焼き色を見ながら加減してください。

きりとせん
エコープ推奨品クーポン券
きゅうり漬の素(380円)
※クーポン券1枚で1品限り。
ご利用期間
平成24年4月1日
～4月30日

食べて み～っちゃ



女性部両津支部

祝 ヨシ子さん

絵柄はオリジナルでいろいろ作
てみましょう



やせごま（しんこ） ～春を感じる郷土料理～

材 料（直径5cm×高さ7cm×3本＝合計20枚）

〔準備する機具…まな板、包丁、ナイフ、蒸し器、ふきん〕
米粉……………500g
（うるち300g・もち粉200gを混合する：さどっ粉）
食紅……………赤、黄、緑

【生地の配分】

A { 白の生地 275g 砂糖／27g 水／180cc～
赤の生地 75g 砂糖／7g 食紅(赤)／耳かき1強杯 水／48cc～
黄の生地 75g 砂糖／7g 食紅(黄)／耳かき1強杯 水／48cc～
緑の生地 75g 砂糖／7g 食紅(緑)／耳かき1強杯 水／48cc～

【出来上がり生地分割】

B { 白生地：15g×3個＝(45g)（芯に使う）
白生地：145g×3個＝(435g)（隙間と周囲を囲む）
出来上がり生地の赤・黄・緑（130g）は、それぞれ
直径3cmの円筒を作り、1／2に切り分け、さらに3
等分する。（それぞれ6個つくる）

（注）通常は全量を白生地にし、それから絵柄にあわせ食紅
をつけます。今回は初めて挑戦する方のために、あら
かじめ分量ごとに色付けする方法にしてみました。

作り方

1. Aの材料でそれぞれの生地を作る。
水が足りない場合は、まとまる程度
まで徐々に加水する。少し固めに仕
上げるのがポイント。（やわらかいと
蒸し器の中で縦に置くことができ
ないため。）
2. まな板の上で、直径3cmの白生地
15gを芯にし、Bの赤・黄・緑を
放射状に並べ、隙間とその回りを白
生地で埋める。
3. 形が崩れないよう両手で包み直径5
～7cmくらいの円筒状になるまでの
ばしていく。あと2本も同じように
つくる。
4. むし鍋に固く絞った濡れふきんを敷
き3を縦におく。
5. 沸騰した蒸し鍋にのせ、強火で15
～20分蒸す。
6. 中央に竹串を刺して、生地がくっついて
こなかったら網皿に取り出して冷ます。
7. 5mm～1cmの厚さに切る。



いろいろな細工ができますが、熟練しないと絵柄がつぶれます。何度も挑戦
するうちに自分の好きな図案で描けるようになります。まずは、誰でも簡単
に作れる“花びら”に挑戦してみましょう。

※参考：花びら6枚を図のように並べる。赤・黄・緑・芯に白。
隙間と周囲を白で埋めます。



お釈迦様の祭りが近くなると、集落のお堂では各家庭で作った自
慢の“しんこ”を持ち寄ってお真言を唱える風習があります。この
時期学校から帰った子ども達のおやつは“ほんのり甘いしんこ”が
用意されていたものです。

日本の食と農業を守るために TPP参加交渉反対